

平成 27 年度

男鹿市財政援助団体等監査結果報告書

男 鹿 市 監 査 委 員



監 第 25 号  
平成 27 年 8 月 25 日

男 鹿 市 長                    渡 部 幸 男  
男鹿市議会議長                三 浦 利 通 様  
男鹿市教育委員会教育長      鈴 木 雅 彦

男鹿市監査委員    湊     忠 雄

男鹿市監査委員    三 浦 桂 寿

#### 財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき、平成 27 年度の財政援助団体等監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。



## 目 次

I 監査の対象団体と執行年月日	1
II 監査の着眼点	3
III 監査の方法	3
IV 監査の結果	3

### (監査対象団体)

・ 男鹿市地域公共交通活性化協議会	4
・ 地域学おが臨海塾	5
・ 男鹿市遺族連合会	6
・ 男鹿市手をつなぐ育成会	7
・ 男鹿市交通安全母の会	8
・ 男鹿っ鼓	9
・ 男鹿市チャレンジデー実行委員会	10
・ 町田町内会	11
・ 男鹿市結核予防婦人会	12
・ 男鹿市若美土地改良区	13
・ 秋田みなみ農業協同組合	14
・ 学校法人秋田キリスト教学園 　いづみ幼稚園	15
・ 宮沢海水浴場組合	16
・ 秋田県中小企業団体中央会	17
・ 株式会社 海石榴	18

### (指定管理施設)

・ 夕陽温泉WAO及び若美かんぼの里コテージ村	19
・ 男鹿市体育施設	20

## I 監査の対象団体と執行年月日

平成 27 年度の財政援助団体等監査については、平成 26 年度に市が財政的援助を与えた団体（財政援助団体）の中から次の団体を抽出し、監査を実施した。

財政援助団体名	補助金の名称	交付額（円）	所管課所名	執行年月日	
男鹿市地域公共交通活性化協議会	男鹿市地域公共交通活性化協議会事業費補助金	250,000	企画政策課	平成 27 年 6 月 29 日	
地域学おが臨海塾	地域振興基金活用事業交付金	200,000			
男鹿市遺族連合会	男鹿市遺族連合会補助金	155,000	福祉事務所		
男鹿市手をつなぐ育成会	男鹿市手をつなぐ育成会補助金	32,000			
男鹿市交通安全母の会	男鹿市交通安全母の会補助金	80,000	生活環境課		
男 鹿 つ 鼓	芸術文化自主活動助成金	400,000	生涯学習課		
男鹿市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー補助金	500,000			
町 田 町 内 会	地区公民館施設改修等事業費補助金	287,000			
男鹿市結核予防婦人会	男鹿市結核予防婦人会補助金	36,000	健康子育て課		平成 27 年 7 月 1 日
男鹿市若美土地改良区	県営ほ場整備事業費補助金(福米沢本内地区)	62,000	農林水産課		
秋 田 み な み 農 業 協 同 組 合	園芸メガ団地整備事業費補助金	15,987,000			
学校法人秋田キリスト教学園 いづみ幼稚園	男 鹿 市 私 立 幼 稚 園 補 助 金	90,000	学校教育課		
宮沢海水浴場組合	宮沢海水浴場組合補助金	320,000	観光商工課		
秋 田 県 中 小 企 業 団 体 中 央 会	秋田県中小企業組織化促進事業費補助金	50,000			
株式会社 海石榴	地域経済循環創造事業補助金	50,000,000			

平成26年度に市が指定管理を行わせた団体及び財政援助団体の中から次の団体を抽出し、実地監査を実施した。

指 定 管 理 者 名	指定管理の名称	指定管理料 (円)	実 施 場 所	執 行 年 月 日
株 式 会 社 おが地域振興公社	夕陽温泉WAO及び 若美かんぼの里 コテージ村指定管理	31,100,000	夕陽温泉WAO	平成27年 7月7日
一 般 財 団 法 人 男鹿市体育協会	男鹿市体育施設 指 定 管 理	73,496,000	男鹿市総合体育館	平成27年 7月7日

## II 監査の着眼点

当該財政援助等に係る出納その他の事務の執行状況について、次の点に主眼をおいて実施した。

(補助金関係)

- ① 財政援助団体及び所管する各課の補助金交付手続が条例、規則、要綱等に基づき適正に行われているか。
- ② 補助金は交付目的に沿って適正に執行されているか。
- ③ 補助金に係る会計処理は適正であるか。
- ④ 会計処理上の責任体制は明確であるか。

(指定管理関係)

- ① 指定管理者及び所管する各課の協定手続が条例、規則、要綱等に基づき適正に行われているか。
- ② 指定管理業務に係る会計処理及び施設管理は適正であるか。
- ③ 施設の利用状況について。

## III 監査の方法

監査は所管課にあらかじめ提出を求めた監査資料に基づき、監査委員事務局において補助金については交付決定に関する原議書類、実績報告書及び決算書の関係書類、また指定管理者については協定に関する書類、事業報告、及び決算に関する書類を監査するとともに、担当職員の説明を聴取した。

平成 27 年度は所管課の監査のほかに指定管理者の出納が適正に処理されているか、指定管理料が目的に沿って運用され、住民福祉等の面から十分な効果を発揮しているか検証するため実地監査も行った。

## IV 監査の結果

補助金・指定管理料は、総括的にその目的に沿って管理、執行されており、出納その他の事務は概ね適正に処理されているものと認められた。

以下、財政援助団体、指定管理者ごとの監査内容は次のとおりである。



# 男鹿市地域公共交通活性化協議会

## 1 補助金の名称

男鹿市地域公共交通活性化協議会事業費補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	250,000 円
財 源 (一般財源)	250,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市総務企画部企画政策課補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

男鹿市協働推進事業計画に基づき、既存公共道路線の認知度を高め、利用価値を周知し、利用促進につなげることを目的として、地域公共交通の利用促進用情報周知チラシを作成、配布する。

## 5 事業概要と効果

バス路線のルートや時刻表を載せたチラシを作成して配布することによって、既存公共道路線間の利用価値の周知に寄与するとともに、地域公共交通機関の利用促進及び利便性の向上につながった。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	1,029,325 円 (市補助金の比率 24.3%)
支 出	912,488 円
差 引	116,837 円

## 7 所 見

交付手続及び会計処理等は適正に行われており、補助目的を果たしているものと推量されました。

地域の公共交通であるバスは、年々利用者数が減少する半面、乗用車を利用できない高齢者や児童・生徒等にとっては貴重な移動手段となっていることから、これからも適正に業務を行っていただきたい。

# 地域学おが臨海塾

## 1 補助金の名称

地域振興基金活用事業交付金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	200,000 円
財 源 (一般財源)	200,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市地域振興基金活用事業実施要綱

## 4 補助金の交付目的

男鹿市地域振興基金の運用によって生じた果実を活用し、市民が主体となって実施する地域振興事業に対して交付金を交付することにより、本市における市民の連帯の強化及び地域振興を図ること。

## 5 事業概要と効果

哲学者を講師に迎えた講演会やサバイバル料理教室、車座意見交換会・体験活動等を地域で実施した。参加人数は、定員が 50 名であったが、人気が高く 70 人の参加であった。

過疎地域での暮らし方の先進事例の紹介や地域に昔から伝わる生活の知恵などを参加者と地域住民がともに考える機会となり、地域間交流のきっかけづくりとなった。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	534,477 円 (市補助金の比率 37.4%)
支 出	534,477 円
差 引	0 円

## 7 所 見

男鹿市地域振興基金の果実を活用した事業として、哲学者を講師に迎えた講演会やサバイバル料理教室、車座意見交換会・体験活動等を通じた交流など、補助目的を果たしているものと推量されました。

補助金先団体の経理や講師謝礼の所得税源泉等については、担当課では積極的なアドバイスが必要と考えられます。

# 男鹿市遺族連合会

## 1 補助金の名称

男鹿市遺族連合会補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	155,000 円
財 源 (一般財源)	155,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市社会福祉補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

男鹿市遺族連合会が行う戦没者遺族同士の交流の場作り事業に対し補助することにより、戦没者遺族同士の連携を強める。

## 5 事業概要と効果

戦没者を追悼するための行事への参加の取りまとめや遺族相談員の研修会の開催等を実施している。

年々高齢化が進む戦没者遺族が遺族連合会の活動を維持することにより、戦没者追悼式等への式典への参加や遺族へ支払われる年金や給付金の手続きが滞りなく行われる。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	1,029,773 円 (市補助金の比率 15.1%)
支 出	966,734 円
差 引	63,039 円

## 7 所 見

会計事務では、預金出納帳か現金出納帳は用意しておくべきかと思えます。市にとっては大事な事業であり、これからも頑張ってください。

## 男鹿市手をつなぐ育成会

### 1 補助金の名称

男鹿市手をつなぐ育成会補助金

### 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	32,000 円
財 源 (一般財源)	32,000 円

### 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市社会福祉補助金交付要綱

### 4 補助金の交付目的

男鹿市手をつなぐ育成会が、知的障害児を持つ親同士の交流や、情報交換の場をつくるなど、市障害福祉の一端を担う活動であるため、活動を支援する。

### 5 事業概要と効果

各地区の育成会同士の交流事業や研修会への参加、知的障害児を対象としたクリスマス会の実施により、男鹿市手をつなぐ育成会の活動を維持している。このことが、知的障害児を持つ親たちの相談相手の確保につながり、精神的な負担を軽減している。

### 6 事業収入、支出の状況

収 入	301,342 円 (市補助金の比率 10.6%)
支 出	297,460 円
差 引	3,882 円

### 7 所 見

会計事務で帳簿をつける際は、現金と預金を混同しないように処理していただきたい。また、決算の始期と終期の期日を明確にして会計処理していただきたい。

市にとっては大事な事業であり、これからも頑張っていたきたい。

# 男鹿市交通安全母の会

## 1 補助金の名称

男鹿市交通安全母の会補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	80,000 円
財 源 (一般財源)	80,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市市民福祉部生活環境課団体等に関する補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

母親の立場から、特に子供と高齢者の交通事故防止と飲酒運転の絶滅を図り、家庭の平和と幸せな生活を築くため自ら正しい交通ルールを身につけ、交通事故防止活動に努める。

## 5 事業概要と効果

- ・交通安全思想の普及、徹底を図るための調査・研究・情報交換と連絡
- ・子どもと高齢者を交通事故から守るための運動
- ・飲酒運転絶滅のための運動

春と秋の交通安全運動期間中に市内各所で行う街頭活動などにより、通行するドライバーの交通安全意識に寄与するとともに、会員の交通安全意識の高揚が図られている。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	85,800 円 (市補助金の比率 93.2%)
支 出	69,982 円
差 引	15,818 円

## 7 所 見

交通事故防止のために種々の活動を行っており、補助目的を果たしているものと推量されました。

# 男鹿っ鼓

## 1 補助金の名称

芸術文化自主活動助成金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	400,000 円
財 源 (一般財源)	400,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市芸術文化自主活動助成金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

男鹿市民文化会館等を活用して、自主的に本市の芸術文化の振興・普及を図るための活動を行う団体に対して助成する。

## 5 事業概要と効果

和太鼓と津軽三味線、ヨサコイの3つの芸能のオリジナル曲を創り、他では見られない舞台を披露した。

男鹿市で県外の芸能も合わせて楽しんでもいただき、見慣れているなまはげ太鼓の印象を一転させた。この舞台を開催することで、多数の集客があり地域活性化に貢献した。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	3,449,996 円	(市補助金の比率 11.6%)
支 出	3,449,996 円	
差 引	0 円	

## 7 所 見

なまはげ太鼓の新たな魅力の創出と地域の活性化にも貢献しているものと考えられることから、助成目的を果たしているものと推量されました。

一方、助成額の算定事務では、協賛金領収書の控えを確認することや会の預金通帳として個人の物を使用しないなどの改善が必要と考えられます。

# 男鹿市チャレンジデー実行委員会

## 1 補助金の名称

チャレンジデー補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	500,000 円
財 源 (一般財源)	500,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会関係補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

男鹿市チャレンジデー 2014 運営のため

## 5 事業概要と効果

5月の最終水曜日に県外の定められた自治体と運動した市民の参加率を競うイベントであるが、男鹿市の参加は今回で3回目となった。

日常的なスポーツの習慣化による健康促進、住民の横断的な交流が図られ、まちの活性化や地元への愛着心の向上等の効果が表れている。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	1,064,185 円 (市補助金の比率 47.0%)
支 出	1,001,462 円
差 引	62,723 円

## 7 所 見

男鹿市の参加率は増加傾向にあり、スポーツの習慣化による健康促進、まちの活性化や地元への愛着心の向上効果もあり、補助目的を果たしているものと推量されました。

# 町田町内会

## 1 補助金の名称

地区公民館施設改修等事業費補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	287,000 円
財 源 (一般財源)	287,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

地区公民館施設改修等事業費補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

地区町内会などの管理する公民館、集会所等の改修を要する経費に対して交付する。

## 5 事業概要と効果

町田公民館の外壁改修工事業費に対して補助した。

町内会・老人クラブ・婦人会など、地域住民の憩いの場として、安心して地域交流が図れる場の提供ができた。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	1,696,985 円	(市補助金の比率 16.9%)
支 出	1,106,377 円	
差 引	590,608 円	

## 7 所 見

地域住民のための公民館等の維持補修に対する補助であり、補助率や補助金の上限もしっかり定められており、適正で補助目的を果たしているものと推量されました。



# 男鹿市結核予防婦人会

## 1 補助金の名称

男鹿市結核予防婦人会補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	36,000 円
財 源 (一般財源)	36,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

団体等に対する補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

結核予防活動を積極的に行う団体への支援を行い、地域の身近な活動を広め、結核予防対策を図る。

## 5 事業概要と効果

「複十字シール運動」で知事の表敬訪問、募金活動を行い、地域住民に対して結核予防についての啓蒙活動・健診勧奨を行い、公衆衛生の向上に努めた。また研修活動においては、結核予防婦人会会員交流研修会、秋田周辺地区結核予防婦人会連合研修会などに参加し、資質向上に努めた。

効果としては、年間を通じた地域住民への働きかけにより、地域住民の健康づくり、福祉向上に対する意識を高め、結核予防、ハンセン病理解、献血者数の増加、自殺者数の減少などにつながっている。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	101,260 円	(市補助金の比率 35.6%)
支 出	71,000 円	
差 引	30,260 円	

## 7 所 見

会計処理は適正に行われており、補助目的を果たしているものと推量されました。

## 男鹿市若美土地改良区

### 1 補助金の名称

県営ほ場整備事業費補助金（福米沢本内地区）

### 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	62,000 円
財 源（一般財源）	62,000 円

### 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産課関係補助金等交付要綱

### 4 補助金の交付目的

区画の拡大等を行い田畑複合経営の確立を図るとともに、高生産性低コスト農家経営を目指し土地利用型農業の確立を図る。

### 5 事業概要と効果

<事業概要>

実 施 事 業 費	1,225,000 千円(事業期間：H24～H29 年度)
内受益者負担金	91,875 千円(7.5%)
市嵩上げ分補助金	30,625 千円(2.5%)----予定

事業費負担額の軽減により、農家経営の向上及び経営の確立が図られる。

### 6 事業収入、支出の状況

収 入	229,112 円	(市補助金の比率 27.1%)
支 出	229,112 円	
差 引	0 円	

### 7 所 見

競争力のある農業のためには生産基盤整備の推進も必要であることから、補助目的を十分に果たしているものと推量されました。

# 秋田みなみ農業協同組合

## 1 補助金の名称

園芸メガ団地整備事業費補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	15,987,000 円
財 源 (一般財源)	15,987,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市農林水産課関係補助金等交付要綱

## 4 補助金の交付目的

J A秋田みなみが行き組む花き(輪菊・小菊)の大規模団地整備を支援する。

## 5 事業概要と効果

<事業概要>

主な整備施設・機械等

パイプハウス 15 棟、格納庫 1 棟、トラクター 1 台、移植機 2 台、  
マルチスプレイヤ 1 台、フラワーバインダー 1 台、菊選別機 1 台等

平成 26 年度は生産施設等を整備(事業期間H26~H28)し、平成 27 年度には施設内・露地物を合わせて 778 千本、32,758 千円の出荷を計画している。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	92,118,001 円	(市補助金の比率 17.4%)
支 出	92,118,001 円	
差 引	0 円	

## 7 所 見

設備の請求書はしっかりしているが、全国農業組合連合会から機材を購入しており、適正価格か気を配る必要があるのではないか。

若い人がメガ団地を利用しているとのことであり、販売先の確保等の問題も克服しながら安定した農業経営に資することになればと期待しております。

# 学校法人秋田キリスト教学園いづみ幼稚園

## 1 補助金の名称

男鹿市私立幼稚園補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	90,000 円
財 源 (一般財源)	90,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市教育委員会補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

男鹿市私立幼稚園が行う事業に要する経費の一部を補助することにより、幼児教育の向上及び私立幼稚園の振興を図る。

## 5 事業概要と効果

各種園行事、教員研修、職場体験、東北福祉大学・聖園短大・聖霊短大からの実習生の受け入れ等を実施した。

その結果、園児が快適で安全な園生活を送ることができることに加え、私立幼稚園の自主性及び公共性の充実と地域に開かれた幼稚園づくりを推進することができた。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	40,409,555 円	(市補助金の比率 0.2%)
支 出	40,409,555 円	
差 引	0 円	

## 7 所 見

経理もしっかりしており、補助目的を果たしているものと推量されました。

# 宮沢海水浴場組合

## 1 補助金の名称

宮沢海水浴場組合補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	320,000 円
財 源 (一般財源)	320,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市観光商工課補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

宮沢海水浴場組合運営費

## 5 事業概要と効果

若美地区の観光振興を図るために、海開き前の砂寄せ、海開き、公衆トイレの管理、水難救助講習会を実施している。

宮沢海水浴場は渚百選にもなっている海岸であり、夏には多くの海水浴客でにぎわう場所である。海水浴場を運営することにより、地域のにぎわいと活性化、男鹿市の観光振興も図られている。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	885,614 円	(市補助金の比率 36.1%)
支 出	872,263 円	
差 引	13,351 円	

## 7 所 見

現金出納簿の記入の仕方に誤りがありましたので、正しい記入の仕方を指導していただきたい。

観光客や海水浴客の減少、経営者の高齢化、施設の老朽化等の課題もかかえているとのことではありますが、若美地区の観光振興を図るために、これからも頑張りたい。補助目的は果たしていると推量されました。

# 秋田県中小企業団体中央会

## 1 補助金の名称

秋田県中小企業組織化促進事業費補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	50,000 円
財 源 (一般財源)	50,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

男鹿市観光商工課補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

中小企業組織化促進・組織強化指導事業

## 5 事業概要と効果

経営改善推進事業として、総合活力向上事業(研修会)、巡回指導事業、個別専門アドバイス事業、機関誌発行事業、情報連絡員業況提供事業、セミナー開催事業等を実施した。また、関連団体支援事業として、あきた食品振興プラザ支援事業を実施した。

事業の効果としては、全組合員への訪問を実施し、事業運営の隘路や課題の抽出を行って解決するための提案をして、経営改革計画承認申請を実施するなど認定支援機関の役割を果たした。また、組合員企業に対し経営課題の解決や利益確保に関する現場改善等の手法について具体的な支援を行い、課題解決が図られた。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	166,756 円	(市補助金の比率 30.0%)
支 出	166,756 円	
差 引	0 円	

## 7 所 見

補助金の交付目的に沿って、補助目的を果たしていると推量されました。

# 株式会社 海石榴

## 1 補助金の名称

地域経済循環創造事業補助金

## 2 補助金の交付額及び財源

交 付 額	50,000,000 円
財 源 (国庫補助金)	50,000,000 円

## 3 補助金の交付根拠条例等

地域経済循環創造事業補助金交付要綱

## 4 補助金の交付目的

施設改修等による観光客へのホスピタリティの向上を図ることで宿泊客の増加を図り、観光業を活性化させる。

## 5 事業概要と効果

<事業概要>

- ・ 建築・設備工事(レストラン、客室改装等)
- ・ 販売広告(DM, 広告、パンフレット等)
- ・ 求人広告(チラシ、新聞掲載、折込等)

事業の効果としては、旧施設では困難であった個人、小グループ旅行への対応が可能となったことから、団体客から個人、さらにはインバウンド対応まで、あらゆる旅行形態のニーズを満たすことのできる施設となり、顧客満足度が上がり、地域経済への貢献も図られた。

## 6 事業収入、支出の状況

収 入	161,007,383 円	(市補助金の比率 31.1%)
支 出	161,007,383 円	
差 引	0 円	

## 7 所 見

株式会社への補助であり、市税はもちろん、国税（消費税など）や社会保険料の納税状況まで確認してから補助金交付を決定すべきと思われました。

# 株式会社 おが地域振興公社

## (指 定 管 理 者)

### 1 根拠条例

男鹿市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

### 2 指定管理料

金 額	31,100,000 円
財 源	一 般 財 源

### 3 管理に関する協定等

夕陽温泉WAO及び若美かんぼの里コテージ村の管理に関する基本協定書

(平成 23 年 3 月 25 日締結)

夕陽温泉WAO及び若美かんぼの里コテージ村の管理に関する年度協定書

### 4 管理の対象業務

- (1) 施設への入館の許可及び入館の制限等に関する業務
- (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) 前 2 項に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

### 5 利用料金

男鹿市若美温泉保養施設条例による。

### 6 事業の概要

施設を適正かつ円滑に管理し、地域住民が温泉を利用して健康及び福祉の充実を図るとともに、豊かな自然環境を活用した魅力あるふるさとづくりと地域の活性化も図る。

### 7 事業の収入と支出の状況

収 入	64,281,121 円 (市指定管理料の比率 48.4%)
支 出	63,946,630 円
差 引	334,491 円

### 8 所 見

実地監査も併せて行い、施設内が清潔に保たれており、地域住民の健康及び福祉の充実を図る目的は達成されているものと推量されました。

会計処理については、光熱水費などで当年度の経費になるべきものが次年度の経費として処理されているケースがあり、担当課から指導するように求めています。



# 一般財団法人 男鹿市体育協会 (指 定 管 理 者)

## 1 根拠条例

男鹿市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例

## 2 指定管理料

金 額	73,496,000 円
財 源	一 般 財 源

## 3 管理に関する協定等

男鹿市体育施設の管理に関する基本協定書(平成 23 年 3 月 22 日締結)  
男鹿市体育施設の管理に関する年度協定書

## 4 管理の対象業務

- (1) 施設の利用の許可及び利用の制限等に関する業務
- (2) 施設及び設備の維持管理に関する業務
- (3) 施設を活用したスポーツの普及振興に関する業務
- (4) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

## 5 利用料金

男鹿市の条例等の定めるところにより、あらかじめ市長の承認を得て指定管理者が定めるところによる。

## 6 事業の概要

男鹿総合運動公園、若美中央公園など合計 16 施設を管理運営するとともに、市から受託している市民運動会、スポーツ大会のスポーツ振興事業を行っている。他にも、生涯スポーツ、競技スポーツなどを推進するための活動助成、指定管理施設を活用したスポーツ振興事業を実施している。

## 7 事業の収入と支出の状況

収 入	81,051,645 円 (市指定管理料の比率 90.7%)
支 出	81,201,935 円
差 引	△150,290 円

## 8 所 見

法人になって複式簿記に移行した男鹿市体育協会ではありますが、繰越金や預り金を収益に入れるなど適正に処理をしていないケースが見受けられました。今後は、複式簿記の原則に基づいた適正な会計処理を行っていただきたい。

一方、利用者に対する接遇の改善や施設のきめ細やかな貸し出し、合宿等の誘致活動により施設利用者が増加しており、今後は利用料収入も増加するなどの効果も期待されます。